

# グローバルリーダー育成海外留学制度 平成 26(2014)年度 派遣留学生（学部生）募集要項 （追加募集）

平成 23 年 4 月に発表された「一橋大学プラン 135」では、教育の多角化、高度化、グローバル化を推進することにより、「スマートで強靱なグローバルリーダー」を育成することが教育目標として掲げられています。

本学はこれまで、高いレベルでの社会科学の専門的知識を習得した人材を育ててきました。急速なグローバル化が進む中で、それに加えて、現実を踏まえた理論構築能力、優れた語学力・コミュニケーション能力、思想・文化・芸術への深い造詣、問題を感じ・発見した上でそれを解決する能力や強靱さ、異文化への高い対応力等を身につけた人材を育成しようとしています。

そのために、本学は学部学生に対し、世界のトップクラスの大学における専門教育の機会を与えるとともに、本学における教育及び研究の国際化に寄与することを目的とした「グローバルリーダー育成海外留学制度」を発足させました。

平成 26 年度グローバルリーダー育成海外留学制度による派遣留学生の選考は、本年 6 月～7 月に実施いたしましたが、派遣可能な大学があるため、下記により追加募集を行いますので、派遣留学を希望する学生は、よく読んで応募してください。平成 26 年度一橋大学海外派遣留学制度(追加募集)との併願も可能です。

## 記

### 1. 応募資格

次の条件をすべて満たしている者

- (1) 出願時点において、一橋大学に在籍し、平成 26 年 4 月 1 日現在、一橋大学 3 年次または 4 年次に在籍予定の者（国費外国人留学生及び交換留学生を除く）
- (2) 派遣先大学で専門教育科目の単位取得及び専門の研究をする目的が明確な者
- (3) 「別表 派遣先大学募集要件一覧(追加募集)」に定める語学及び成績要件を満たしている者※
- (4) 平成 26(2014)年度一橋大学海外派遣留学制度及びグローバルリーダー育成海外留学制度により派遣留学内定を得ていない者

※成績要件(GPA)については、本学入学時から平成 25 年度第 1 学期までの成績を対象とし、TOEFL または IELTS については、平成 24 年 4 月以降に受験した正規スコアに限る。

### 2. 派遣先大学及び募集人数

派遣先大学	募集人数
London School of Economics and Political Science	1 名
Harvard University (Harvard College)	1 名

### 3. 派遣支援経費（予定）

各派遣先大学当たり 300～350 万円程度の範囲内で支援する。

派遣先大学	支援内容
London School of Economics and Political Science	派遣期間にかかる派遣先大学での授業料、寮費、往復航空券（オープンチケット）及び海外旅行傷害保険にかかる費用を支援予定である。所要経費が派遣支援経費を超える場合、超過分は自己負担とする。
Harvard University (Harvard College)	派遣期間にかかる派遣先大学での授業料、往復航空券（オープンチケット）及び海外旅行傷害保険にかかる費用を支援予定である。住居費は自己負担（大学の寮は提供されない）とする。所要経費が派遣支援経費を超える場合、超過分は自己負担とする。

### 4. オンライン登録

グローバルリーダー育成海外留学制度に申請するためには、事前のオンライン登録が必要です。

以下のウェブサイトにてオンライン登録を行ったうえで、関係書類を提出すること。

<http://international.hit-u.ac.jp/index.html>

オンライン登録期間：平成 25 年 9 月 17 日（火）午前 9 時～平成 25 年 9 月 27 日（金）午前 9 時まで

※オンライン登録を行う際には、「オンライン登録と申請書類の提出について」（上記ウェブサイトに掲載）をよく読んでから手続きを行うこと。

### 5. 派遣期間

平成 26 年度中に派遣先大学で留学を開始し、派遣留学期間及び渡航期間は 1 年以内とする。

### 6. 提出書類

提出書類等	摘要
(1) 派遣留学生申請書	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 所定様式</li><li>・ 海外派遣留学制度との併願を希望する場合は、申請書の「3」の「海外派遣留学制度」にも☑を記載し、「4」に希望する派遣先大学等を記入すること。</li><li>・ 派遣希望先大学は 1 校のみ指定可能とする。</li></ul>
(2) 自己推薦書	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 様式任意。各ページ右上に学籍番号・氏名を記入すること。</li><li>・ 日本語 1,200 字程度。ワープロ等で作成し、A4 判用紙 1～2 枚におさめる。</li><li>・ 留学を志望する理由を中心に、課外活動等を含めて、自由記述のこと。</li></ul>

提出書類等	摘要
(3) 留学計画書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様式任意。各ページ右上に学籍番号・氏名を記入すること。</li> <li>・ 日本語 1,200 字程度。ワープロ等で作成し、A4 判用紙 1～2 枚におさめる。</li> <li>・ 履修言語による訳を添付すること。</li> <li>・ 以下の①～③を記述すること。 <ul style="list-style-type: none"> <li>① 派遣先大学の選定理由及び派遣先大学での履修・研究計画</li> <li>② これまでの履修・研究内容</li> <li>③ 留学後の将来計画</li> </ul> </li> </ul>
(4) 本学が定める語学能力を証明する書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原本・コピー各 1 通を提出すること（原本は返却する）。</li> <li>・ 「別表 派遣先大学募集要件一覧」に記載する語学能力を証明する書類を提出のこと。</li> <li>※平成 24 年 4 月以降に受験した語学能力試験のスコアレポート</li> <li>※原本が到着しない場合は、結果照会のウェブページのコピーを提出すること。この場合、当該ページログインに必要な ID、パスワードを必ず持参すること。</li> </ul>
(5) 成績証明書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入学以降の成績証明書</li> <li>・ 和文</li> <li>・ 平成 25 年度第 1 学期の成績を含むもの</li> </ul>
(6) 成績確認表	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2 年生の者は進学用成績確認表を提出のこと。</li> <li>・ 3 年生以降の者は卒業用成績確認表を提出のこと。</li> </ul>
(7) 派遣留学生推薦書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所定様式</li> <li>・ 本学教員による推薦書に限る。</li> </ul>
(8) 派遣留学応募に関する誓約書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所定様式</li> </ul>
(9) 個人情報収集同意書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 所定様式</li> </ul>

※すべての書類について、片面印刷の上、ホチキスは使用しないこと。

※「海外派遣留学制度」と併願する場合の「留学計画書」は、各制度の希望する大学についてそれぞれ記載すること。また、(1)～(6)、(8)及び(9)の書類については、原本とその写し 1 部を提出すること。

## 7. 提出期間・提出先

- (1) 提出期間：平成 25 年 9 月 25 日（水）午前 9 時～平成 25 年 9 月 27 日（金）午後 3 時  
ただし、郵送にて出願する場合には、平成 25 年 9 月 27 日（金）必着のこと。
- (2) 提出方法：志願者は出願書類をまとめ、簡易書留郵便または厳封の上持参により提出すること。
- (3) 提出先：〒186-8601 東京都国立市中 2 丁目 1 番地 一橋大学学務部国際課 派遣留学担当
  - ・ 封筒の表面左下に「グローバルリーダー育成海外留学制度 出願書類在中」と朱書すること。
  - ・ 封筒の裏面に志願者の郵便番号、住所、氏名を明記すること。
- (4) 受付票の送付：提出書類に不備がない場合には、受付票をオンライン登録された E-mail アドレス宛に送付する。

## 8. 選考方法

一橋大学学生国際交流専門委員会が、書類選考及び面接試験の結果に基づき、選考する。面接試験は、以下の日程を予定する。

面接日程（予定）：平成 25 年 10 月 9 日（水）

## 9. 選考結果（派遣留学内定者）の発表

平成 25 年 10 月下旬予定

## 10. その他注意事項

- (1) 派遣留学期間中は、「留学」身分として本学に在籍することとなり、休学は認められない。また、派遣留学期間中は本学の授業料を納付すること。
- (2) London School of Economics and Political Science においては General Course に、Harvard University においては Visiting Undergraduate Student Program に在籍する。必ず事前に各大学の該当ホームページを熟読した上で、申請すること。

派遣先大学	参考 URL
London School of Economics and Political Science (General Course)	: <a href="http://www2.lse.ac.uk/study/generalCourse/home.aspx">http://www2.lse.ac.uk/study/generalCourse/home.aspx</a>
Harvard University (Visiting Undergraduate Student Program)	: <a href="http://www.admissions.college.harvard.edu/apply/vus/index.html">http://www.admissions.college.harvard.edu/apply/vus/index.html</a>

- (3) 派遣留学期間中の事故及び疾病等は派遣留学生の責任とし、費用は自己負担となる。  
なお、派遣留学生は、別に定める条件で海外旅行傷害保険に加入しなければならない。
- (4) 本制度への合格（派遣留学内定）は、派遣先大学への入学を担保するものではない。学務部国際課の指示する所定の時期に、派遣先大学が求める入学申請書類を当該大学に提出し、先方にて審査・入学の可否が決定される。各大学の該当ホームページを事前に参照し、あらかじめ入学申請の準備を行うこと。

派遣先大学	参考 URL
London School of Economics and Political Science (General Course)	: <a href="http://www2.lse.ac.uk/study/generalCourse/prospectiveStudents/prospectiveStudents.aspx">http://www2.lse.ac.uk/study/generalCourse/prospectiveStudents/prospectiveStudents.aspx</a>
Harvard University (Visiting Undergraduate Student Program)	: <a href="http://www.admissions.college.harvard.edu/apply/vus/application_process.html">http://www.admissions.college.harvard.edu/apply/vus/application_process.html</a>

- (5) 派遣先大学からの入学許可をもって、一橋大学派遣留学生としての身分を決定する。入学許可を得られない場合には、派遣留学内定、派遣支援経費の支給とも取り消す。







- (6) 派遣留学時のビザ取得に際し、別途語学要件が定められている場合がある。別表の派遣先大学が求める語学要件と異なることに留意し、詳細を確認した上で予め準備すること。
- (7) 派遣留学に内定した場合には、渡航予定日の3ヶ月前までに、過去1年以内に受診した本学または他の医療機関の健康診断書（厳封）の提出を義務づけるので注意すること（本学の健康診断は毎年4月に実施する）。
- (8) 平成26年度グローバルリーダー育成海外留学制度の派遣留学内定を受けた者のうち、自己都合により、平成25年度一橋大学海外派遣留学制度による派遣先大学への留学を辞退した者または留学を中止した者は、本グローバルリーダー育成海外留学制度の派遣内定を取り消す。
- (9) 派遣留学内定者は以下に予定する事務手続き・留学ビザ、異文化適用及び危機管理オリエンテーションに必ず出席すること（詳細は学務部国際課より指示する）。

種別	実施時期
事務手続き・留学ビザオリエンテーション	平成25年10月頃
異文化適応オリエンテーション 平成26年夏・秋出発者向け	平成26年6月頃
危機管理オリエンテーション 平成26年夏・秋出発者向け	平成26年6月頃

## 1 1. 一橋大学海外派遣留学制度との併願について

本制度と海外派遣留学制度の両方に応募すること（併願）は可能であるが、最終的に採択されるのはどちらか一方の制度についてのみである。併願を希望する者は申請書の「3 申請する制度」の※にある「両方の制度に申請し、候補者となる場合は、どちらの制度を優先希望するか」の項目について、優先する制度を必ず記入すること。なお、選考結果の発表後にこの選択を変更することはできない。

### 【重要】語学能力試験に関する注意事項

-  TOEFL 及び IELTS については、平成 24 年 4 月以降に受験した正規スコアに限る。
-  TOEFL ITP(Institutional Testing Program) のスコアは語学能力を証明する書類としては認めない。
-  TOEFL iBT(Internet-based testing)に限らず各種語学試験は、受験しにくい状況が続いている。テスト実施日・会場を確認のうえ、余裕をもった受験スケジュールを立てること。
-  受験会場で携行書類不備のために入場できず受験できない例が出ている。各自 Bulletin (受験要項) をよく確認のうえ、準備すること。
-  試験で使用するキーボードが US 配列であることなど不便も多いので、各自情報収集のうえ、早めに受験準備すること。英語力だけでなく、タイピングの技術も必要であることに留意すること。
-  すべての語種において、出願期間までにスコアレポートの提出が間に合わない場合は選考の対象としない。

#### <参考 URL>

一橋大学留学ホームページ	<a href="http://international.hit-u.ac.jp/jp/abroad/test/index.html">http://international.hit-u.ac.jp/jp/abroad/test/index.html</a>
TOEFL ETS プロダクツ公式ホームページ	<a href="http://www.cieej.or.jp/toefl/index.html">http://www.cieej.or.jp/toefl/index.html</a>
IELTS British Council Japan ホームページ	<a href="http://www.britishcouncil.org/jp/japan-exams-ielts.htm">http://www.britishcouncil.org/jp/japan-exams-ielts.htm</a>

平成 25 年 7 月  
一橋大学学生国際交流専門委員会  
学務部国際課

## 別表 派遣先大学募集要件一覧(追加募集)

(平成 25 年 7 月 25 日現在)

国名	派遣先大学	成績要件 (GPA)	語学要件 (注 1) )		募集人数 (予定)	派遣先大学 出願期間	派遣期間 (予定)
			TOEFL iBT	IELTS (Academic Module)			
英国	London School of Economics and Political Science	3.3~3.5 (注 2)	107 各セクション 25	7.0 各セクション 7.0	1	2014 年 2 月 28 日 まで	2014 年 10 月 ~ 2015 年 7 月
米国	Harvard University (Harvard College)	3.7 以上	100	6.5	1	2014 年 4 月 1 日 まで	2014 年 9 月 ~ 2015 年 6 月

(1) 語学要件は、上記の大学に本学の学生が交換留学する際に本学が求める語学力の最低要件である。

(2) London School of Economics and Political Science については、希望する専攻分野により成績要件 (GPA) が異なるため、詳細はホームページで確認すること。

平成 25 年 7 月  
一橋大学学生国際交流専門委員会  
学務部国際課